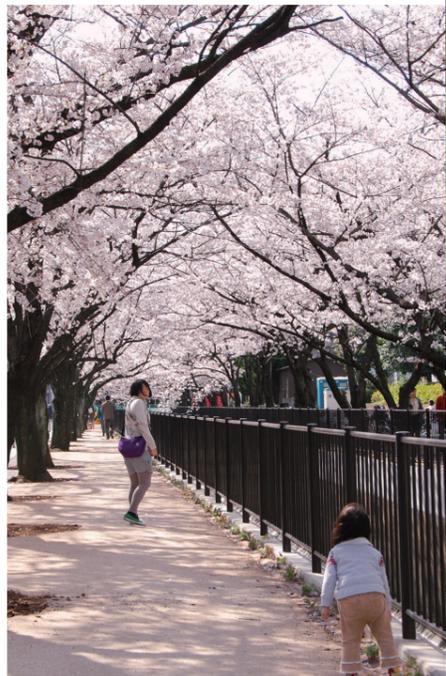




CONTENTS

目次

- 06 TODA LIFE
巻頭インタビュー
Interview
巻首采访
- 08 Today's special
みんなの今日が、
しあわせなまち
A city that brings happiness to
everyone's daily lives
幸福的今天，幸福的城市
- 26 HISTORY of TODA
川の流れとともに歩む
戸田の歴史
In parallel with the river
与河水一道流淌的户田历史
- 36 TODA for Tomorrow
第4次総合振興計画
明日につなげるまちづくり
Fourth Comprehensive Promotion Plan
第4次综合振兴计划
- 46 TODA city profile
戸田市の紹介
Introduction to Toda City
户田市简介
- 48 TODA CITY MAP
户田市地图
- 50 We Love TODA
やっぱり戸田が好き！
We love Toda!
就是喜欢户田！



TODA

市制施行 50 周年記念 戸田市勢要覧 2016

50th Anniversary of Municipalization
Toda City Guide 2016
建市50周年記念
户田市政要覧2016



市制施行 50周年 キャッチコピー & ロゴマーク

キャッチコピー「わたしがつなく、戸田の未来。」は、それぞれの世代の「わたし」が、戸田というまちを、次代へつないでいくことを表します。また、「わたし」を平仮名にすることで戸田の「渡し」とかけ、「渡し」が今までの戸田につながる根源だったことを表現しています。

ロゴマークは、50という数字を式典のテープカットをイメージする“リボン”を用いてデザインし、50周年のお祝いを盛り立てるとともに、大人から子どもまで親しみやすくわかりやすいものになっています。戸田市が安心なまち、互いに協力できるまち、笑顔があふれ輝くまち、であることを“市民のニコニコ顔”で表現し、明るく楽しい雰囲気に仕上げています。



「戸田といえば花火大会」と愛さん。幼い頃は家族で、学生時代には友人たちと、その時々で一緒に見る顔ぶれは変わっても、毎年必ず行くイベントでした。「荒川の土手が指定席でした」。その土手も家族との思い出の詰まった場所。その遊びや風揚げ、ハゼ釣り……。結愛菜も私たちのように花火大会やお祭りに行つて、思い出をたくさんつくってほしいですね。

結愛菜ちゃんは歩けるようになったばかり。辰弥さんの職場は自宅から徒歩圏内なので、「結愛菜の成長を毎日見ることができて幸せ」と笑います。「戸田マラソンにはファミリーの部があるので、娘が5歳になったら一緒に走りたいですね」「2キロなら私にも走れそう。その頃には家族が増えていくかもしれない」と愛さん。長田家の家族ランはスタートを切つたところです。



**戸田橋花火大会は
家族の必須イベント
娘がいる今年は
4世代で見たいですね**



笹目南町在住

おさだ たつや
長田辰弥さん
おさだ あい
長田愛さん
おさだ ゆあな
長田結愛菜ちゃん



巻頭インタビュー

戸田市は埼玉県内で一番若いまちです。このまちで家族としての一步を踏み出した2組。戸田を選んだこの2組を通して見えてくる、戸田の姿とは――。

穴水さん夫婦は結婚を機に戸田市に転入しました。「都内への通勤に便利だったので戸田を選んだのですが、子どもが生まれて子育て支援が充実しているのを実感しました」と正博さん。「公園やあいパル、こどもの国など子どもが遊べる施設が多くて助かっています」。

菜穂さんは、市の子育て支援情報を積極的に活用しています。「子育ての勉強会や母親の交流会などで、ママ友がたくさんできました。世界が広がり、肩の力を抜いて子育てができるようになりましたね」。外遊びグループをつくるなど、コミュニティを広げている菜穂さん。「人と人をつなぐのが楽しいんです。今後はパパたちも巻き込んでいきたいですね」と、目を輝かせます。まちをつくるのは人――正晴くんとともに、戸田も育っています。

**子育て支援情報が
きっかけで
コミュニティが
広がっています**



中町在住

あなみず まさひろ
穴水正博さん
あなみず なお
穴水菜穂さん
あなみず まさはる
穴水正晴くん



Interview

Toda City has the youngest population in Saitama Prefecture. The Osada and Anamizu families have started a new chapter their lives in this city. The expanding Osada family looks forward to watching the Todabashi Fireworks Festival that they have seen since childhood and participating in the family run of the Toda Marathon. The Anamizu family moved to Toda City as newlyweds and hopes to expand its relations with the community via information on childcare supports. Both families live in Toda City now and are thinking about their futures.

巻首采访

戸田市は埼玉県内最为年轻的城市。在这座城市中，长田先生一家和穴水先生一家开始了自己的小家庭生活。长田一家正在考虑一起去从儿时起就一直在看的户田桥焰火大会，还想全家共同参加户田马拉松大会的家庭组比赛。而穴水一家是结婚之后搬到户田市的，他们想借助各种帮助父母培养新一代的信息，来扩大在户田市的生活社交圈。两个家庭都在户田市享受着现在，憧憬着未来。